



特殊詐欺電話対策機器を設置しましょう！

オレオレ詐欺、預貯金詐欺、キャッシュカード詐欺盗、

還付金詐欺の被害防止には、特に有効です。



・特殊詐欺は、犯人からの1本の電話から始まる 경우가多く、被害防止には、犯人からの電話に出ないことが、有効な対策です。そのため、特殊詐欺電話対策機器(防犯機能付き電話機や特殊詐欺電話対策装置)を設置することで、被害の多くを防ぐことができます。

【防犯機能付き電話機】(メーカーにより名称が「迷惑防止」「自動着信前警告」など異なります。)

電話がかかってくると、「この電話は、迷惑電話防止のため、自動録音されます」などのアナウンスが流れた後に、着信音が鳴ります。録音を嫌う犯人は、警告音声の流れた時点で電話を切るため、被害防止に効果的です。

留守番電話機能やナンバーディスプレイが使える電話機は、これらの機能を利用して、知らない電話番号からの電話は留守番電話で対応するのも有効です。(ナンバーディスプレイ申込、N T T 東日本特殊詐欺ダイヤル 0120・7222・455)

【特殊詐欺電話対策装置】

機能は、防犯機能付き電話機と同じです。既存の固定電話機を買い換えることなく、工事不要で設置することができます。

○緊急通報サービスで電話回線・設備を使用する機器がすでに設置されている場合には、特殊詐欺電話対策装置が正常に作動しない場合があります。事前に緊急通報サービス提供者(事業者や市町村)に確認してください。

※市町村によっては、防犯機能付き電話機・特殊詐欺電話対策装置の貸出しや、購入費の補助事業を行っているところもあります。詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。

※群馬県警でも特殊詐欺電話対策装置貸出し事業を実施しています。詳しくは管轄の警察署へお問い合わせください。



■NO! 詐欺! テレビショッピング



架空料金請求詐欺

〈手口1〉

有料サイトや消費料金等について、「未払いの料金があります。今日中に払わなければ裁判になります。」などと電話やメールやハガキなどで知らせ、金銭等をだまし取る(脅し取る)。自動音声や、国際電話番号からの電話も多い。

〈手口2〉

パソコンやスマホの画面に「あなたのパソコンがウイルス感染しています。至急〇〇へ電話をしてください。」という警告画面が表示され、画面記載の電話番号に連絡した人に対し、パソコンの修復やウイルスを除去する、保守料、サイバー保険料などの名目でお金をだまし取る手口。電話の相手が、片言の日本語を話す場合が多いのが特徴。

〈手口1〉〈手口2〉ともに、コンビニで売っているプリペイドカードを〇万円分買って、カードの番号(お金と

同等の価値がある)を伝えるよう指示する場合が多い。

《被害に遭わないために》

- メール、ハガキ、封書で身に覚えのない料金が請求されたら、相手にせず、記載されている電話番号には絶対に電話しないようにしましょう。
- 不安を感じる場合は、家族、近所の人など身近な人、警察、消費生活センターに相談してください。
- パソコンやスマホの警告画面の電話番号には電話せず、パソコンを再起動するなどして警告画面を消しましょう。(詳しくは、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)のホームページをご覧ください)



〈手口3〉

住宅メーカーの社員を名乗る犯人から「老人ホームに優先的に入居できる権利がある」「あなたの名義を貸してほしい」などという電話が入り、その

後、損害保険会社・金融庁・弁護士などを名乗る別の犯人から「名義貸しは犯罪になる」などの電話があり、トラブルを解決するための費用として、高額な現金をだまし取る(脅し取る)。

《被害に遭わないために》

- 電話で老人ホームの入居権の話が出たら詐欺です。名義貸しや権利を譲るように言われても断りましょう。
- 現金を宅配便などで送ることはできませんので、電話の相手から言われたら詐欺を疑ってください。

融資保証金詐欺

〈手口〉

融資会社を名乗り、低金利や無担保の高額融資を勧誘する。

FAX、ダイレクトメール等を送り付け、融資の申し込みに対して、「手数料や保証金、支払い能力の確認」などの名目で現金を振り込ませる。





《被害に遭わないために》

- 融資の前に現金の振込みを要求するものは要注意です。絶対にお金を振り込まないでください。

金融商品詐欺

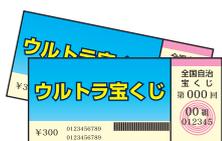
〈手口〉

社債や未公開株などのパンフレットを自宅に送り付けた後、電話勧誘などで、「△△会社の社債を買ってくれたら、後で3倍で買い取る。」「必ず儲かる。」などと言い現金をだまし取る(脅し取る)。

これら以外にも、金、赤サングラなどを口実に必ず儲かることを強調し、現金をだまし取る手口があるので、注意が必要です。

《被害に遭わないために》

- 「あなただけ。」「絶対に儲かる。」等と言われたら詐欺を疑いましょう。



ギャンブル詐欺

〈手口〉

「パチンコ打ち子募集」「宝くじの当選番号を教える。」等と雑誌に掲載したり、メールを送り付け、会員登録等を申し込んできた人に、登録料や情報料として現金を支払わせて金銭等をだまし取る(脅し取る)。

《被害に遭わないために》

- ギャンブルで必ず儲かる事はありません。宝くじの当選番号は事前にはわかりません。そのような話が出たら詐欺を疑いましょう。

交際あっせん詐欺

〈手口〉

「異性紹介」等と雑誌に掲載したり、メールを送り付け、異性の紹介を申し込んできた人に、会員登録料金や保証金として金銭等をだまし取る(脅し取る)。

《被害に遭わないために》

- 「デートするだけでお金がもらえる。」「必ず交際できる。」等と言われたら詐欺を疑いましょう。

その他の特殊詐欺

前記の類型に該当しない特殊詐欺のことをいいます。

SNS型投資詐欺

〈手口〉

SNSを通じて「著名人が投資を指導してくれる」などとグループトークやチャットに招待し、偽投資サイトに誘導して金銭等をだまし取る。

SNS型ロマンス詐欺

〈手口〉

SNSを通じて恋愛感情や親近感を抱かせ、投資金など様々な名目で金銭等をだまし取る。

《被害に遭わないために》

怪しいグループに招待されたら、決して発言せず、LINEの通報機能を利用しましょう。

LINEで知らない人からのトークやグループ招待が届かないような設定にしましょう。(設定→プライバシー管理→メッセージ受信拒否をオン)

【被害に遭ってしまったら】

- 110番通報するなどすぐに警察に連絡しましょう。
- 被害口座の停止を金融機関に依頼しましょう。
- メモや振込用紙等は捨てないようしましょう。
- 連絡のやりとりの記録をスクリーンショットを撮るなどして残しておきましょう。(メール、SNS、通話履歴等)

【金融機関の窓口でのお声かけについて】

群馬県内では、警察からの依頼により、特殊詐欺の被害防止のため、金融機関の窓口で、高齢者が多額のお金を引き出そうとする時に理由を尋ねます。また、金額が300万円以上の場合、警察に全件通報しています。

被害防止のためのお声がけなので、ご理解とご協力をお願いします。

【ATM利用限度額の引下げをしましょう】

ATMでの一日の利用限度額(引出し、振り込み等)を引下げておくことで、万が一詐欺やカード盗難などの被害に遭った場合でも被害を最小限に抑えることができます。

窓口では制限がなく、まとまった金額の取引が可能です。※利用限度額の引下げ手続きは窓口や一部ATMでできます。各金融機関にお問い合わせください。

ストップ! 特殊詐欺♪
『ウサギとカメ』♪
(知事と歌おう)



ストップ! 特殊詐欺♪
『ウサギとカメ』♪
(知事と歌おう (フルバージョン))



ストップ! 特殊詐欺♪
『でん・でん・むしのうた』♪
(知事と歌おう)



ストップ! 特殊詐欺♪
『でん・でん・むしのうた』♪
(なんと、2番もあるよ Ver.)



被害の阻止状況 (令和5年)

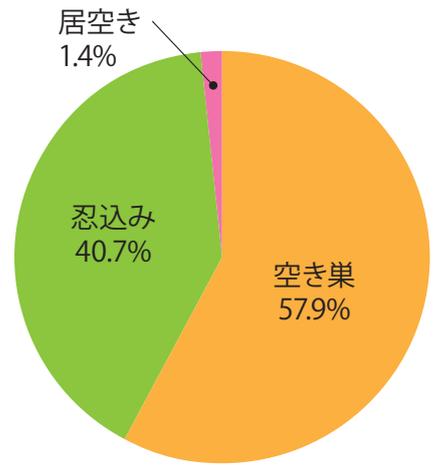
阻止件数	阻止率	阻止金額
184件	53.8%	約6,920万円

※被害の阻止とは第三者が介入したことにより、詐欺と気付かせるなどして詐欺被害を阻止した事案のことを言います。

空き巣・忍込みなどの侵入盗難

手口と現状

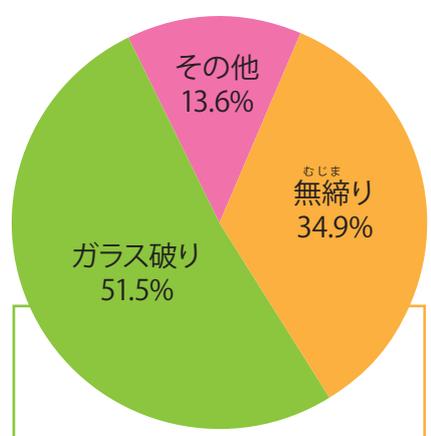
■住宅対象侵入窃盗認知状況



- 空き巣…家人が留守中に泥棒に入ること
- 忍込み…家人が就寝中に泥棒に入ること
- 居空き…家人が在宅中に泥棒に入ること

本県における令和5年中の侵入窃盗犯罪は1,8886件で、前年に比べて573件(43.6%)増加しました。このうち、住宅を対象とした侵入窃盗犯罪は5822件で、侵入窃盗犯罪の30.9%を占めています。

■住宅対象 侵入手段別 認知状況



対策

防犯性能の高い建物部品を活用することは泥棒の侵入を防ぐことに有効です。侵入に5分以上かかると約7割が侵入を諦めるとされています。

対策

「鍵掛け」が基本です。短時間の外出でも必ず鍵をかけましょう。

泥棒の多くは、犯行前に下見を行い、「入りやすく逃げやすいか」、「留守がちな家か」などをチェックしています。留守の確認方法は、「インターホンで呼んでみる」、「動きを見張る」、「部屋の明かりの点灯状況を確認」などです。

また、住宅だけでなく、空き家を狙った侵入窃盗が非常に増加しています。

空き家に貴重品を置かない、定期的に手入れをするなどの管理を心がけてください。

被害に遭わないために

●「泥棒が嫌う対策」をする

侵入盗難対策の基本は、泥棒が嫌がる4要素(16ページ)を踏まえて、複数の対策を組み合わせていくことが重要です。

●侵入前に「犯行を諦めさせる」

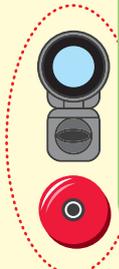
下見などにきた泥棒に「防犯対策を見せる」ことによって、侵入前に犯行を諦めさせることが重要です。

■玄関まわりの対策

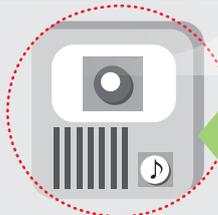
○センサーライトや警報ベルを取り付ける



○防犯カメラを取り付ける



○防犯カメラ等の設置を表示する



●カメラ付きインターホンを取り付ける
(録画機能付きもあります。)

●門灯や玄関灯を終夜点灯する(「一戸一灯運動」などと呼ばれています。)

Column コラム

防犯性能の高い建物部品

行政(警察庁ほか)、住宅生産者団体、建物部品関連団体からなる「防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議」では、最近の手口に応じた防犯性能試験を実施し、これをクリアした錠、ガラス、防犯フィルム、サッシ、ドアなどの建物部品を「防犯性能の高い建物部品目録」に掲載し、ホームページなどで公表しています。

<http://www.cp-bohan.jp/>

家を新築したり、防犯対策を考える際の参考にしてください。

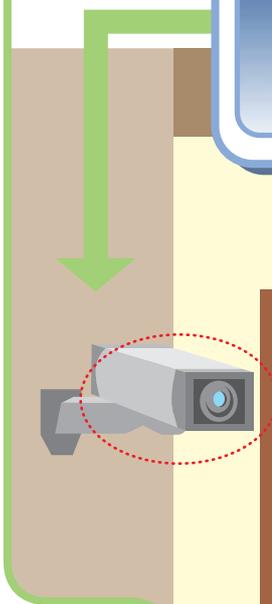


・この試験では、侵入犯の7割が侵入を諦めるとされる「5分間」侵入に耐えることを基準としています。

・目録に掲載された建物部品には左のマークが表示されます。

● 防犯アラームを取り付ける

ドア（引戸、窓など）に取り付け、侵入者がドアなどを開けるとアラームが鳴り異常を知らせるものです。
暗証番号によりアラームを解除するものもあります。



● ガードプレートを取り付ける

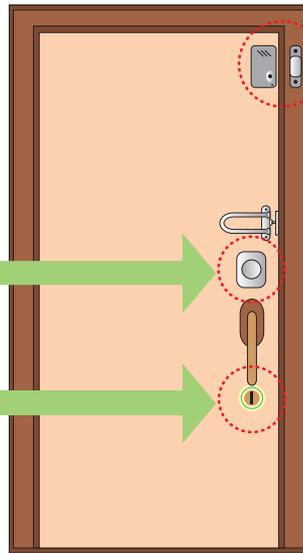
ドア枠とドアの隙間からデッドボルト（施錠時のかんぬき）が見えていると、ボールなどでごじ開けの攻撃対象となります。
ガードプレートで隙間を隠すことができます。

● 主錠だけでなく補助錠を取り付け、1ドア2ロックにする



● サムターンカバーを取り付ける

ドアの郵便受けから、あるいはドアスコープ（のぞき穴）をはずしたり、ドアに穴を開けたりして器具を挿入し、錠を開ける「サムターン回し」という泥棒の手法に対しては、サムターンカバーが有効です。
ドアスコープが容易に外されないように固定したり、郵便窓口が必要以上に開かないようにする対策も必要です。



● アームロック／ドアチェーンを取り付ける



サムターンカバー

内側

● 破壊やピッキングに強い錠と交換する

「ピッキング」とは、鍵以外の特殊な工具を鍵穴に差し込んで錠を開ける手口です。
円筒錠やインテグラル錠など、ドア・ノブの中心部に鍵穴があるタイプの錠は、破壊されやすく、防犯性が低いことに注意が必要です。（P12コラム参照）



防犯性の高い錠（内側）



防犯性の高い錠（外側）



防犯性の低い錠（内側）



防犯性の低い錠（外側）

■窓まわりの対策

●補助錠を取り付ける

サッシ窓の主錠の他に窓の上下に補助錠を取り付けると侵入に要する時間が長くなります。補助錠には、比較的安価で、簡単に取り付けることができるものもあります。



補助錠 - 上

補助錠 - 下

●面格子を取り付ける

トイレや風呂場等、換気のため開けておくことが多い窓には面格子を取り付けましょう。

緊急時の脱出口とすべき窓には、防災上の支障がない可動式のものもあります。

外部から容易に取り外せないよう、ネジの頭をつぶして回せなくしたり、こじ開けられないよう頑丈に取り付ける必要があります。施工については専門業者に依頼することをお勧めします。

●センサー付き警報器を取り付ける

窓ガラスが割れる時に発する超音波を感知して異常を知らせます。



●防犯ガラスに交換する

窓ガラスを防犯ガラス（2枚の板ガラスに樹脂中間膜を挟んだ合わせガラスの一種）にすると、破るのに時間がかかり、侵入が難しくなります。また、防音効果や省エネ対策となったり、防犯ガラスは割れても破片が飛び散らない効果もあります。

（網入りガラスは、火災時に脱落しづらいで、延焼や類焼を防ぐ効果がありますが、防犯性能は期待できません。）

●窓ガラスに防犯フィルムを貼り付ける

防犯フィルムを貼り付けると破るのに時間がかかり、侵入が難しくなります。施工については専門業者に依頼することをお勧めします。

